

キャリアセンターの役割

キャリアセンターの役割としては、就職希望の学生全員が就職することを目標に、大きく分けて次の役割を担っています。

1. 学生指導

- 〔1〕 学生一人一人と面談を行い、学生の資質を把握した上で、応募する業種や職種について、アドバイスを行います。
- 〔2〕 就職対策授業や応募直前の個人指導を通じ、就職に関する考え方、就職試験における履歴書の書き方や面接時の対応などのトレーニングを行います。

〈ポイント〉

履歴書や面接での質問の受け答えなどは、直前に練習しても役には立ちません。就職対策授業を必ず受講すること。

2. 求人会社の紹介等

〔1〕 求人票

学生の希望する業種の企業に対し、求人の依頼を行い、到着した求人票を学生の皆さんに紹介しています。また、求人票だけで業務内容などが把握できない場合には、直接企業に出向いて求人内容の詳細などを確認しています。

〔2〕 合同企業説明会の開催

毎年、年初ごろから各地で合同企業説明会が開催され、数多くの企業が参加していますが、本校では、独自に多くの企業を一同にお招きし、「合同企業説明会」を開催します。希望業種・職種の企業を見つけることはもちろん、参加企業の方々の説明を聞くことや質問をすることにより、自分の希望する企業を発見できます。

3. 企業状況フィードバック

求人依頼や業界研修を通じ、企業の方々から企業の必要とする技術や人間的資質について多くの意見を拝聴しています。その内容を適宜学科の担任や講師の方々にフィードバックし、授業に反映して、最先端の実学教育に結びつけています。